

● 「臥龍（がりゅう：wolong ウォロン）こと

角田 識之（すみだのりゆき Sumida Noriyuki) のプロフィール」

作家 兼 感動経営の伝道師 兼 感動物語コンテスト実行委員長 臥龍こと角田識之

「坂の上の雲」の故郷、愛媛県・松山市生まれ。23歳のときに「竜馬がゆく」を読み、「世界の海援隊」を創ることを志す。大手コンサルティング会社で経営コンサルタントの経験を積み、1989年に（株）ハイネットを設立。大構造改革期と言う環境変化に的確に対応した数々の「第二創業の実現」をコンサルティング指導し、大好評を博している。人の幸福を主軸とする「人本主義経済思想」を経営の場で実証推進するアジアの事業家ネットワーク「APRA（エープラ）」を設立し、日本全国そしてアジア太平洋各国を東奔西走中。最近は、「中小企業が輝けば日本が輝く！」をスローガンとした、働く場で発生した感動のエピソードを発表する「感動物語コンテスト（略称：カンコン）」が話題となっている。現在、志と理念の刷新による第二創業を支援する「（株）角田識之事務所」代表取締役、「臥龍エンジョイ倶楽部」主宰、人財育成の私塾「臥龍本気塾」&「臥龍自燃塾」総塾長、「APRA（エープラ）」議長、長野県松本市・観光大使、小学生への「志授業」提唱者、世界の子供たちの生活と教育支援を行うNGO法人ワールド・ビジョン・ジャパンのアソシエート・エキスパート（インドとモンゴルの各100人の子供たちへの支援推進者）として、日々アグレッシブに活動している。無料メルマガ「社長のビタミン・一日一語」の愛読者は、全国に約1万人。通称、「感動経営の伝道師 臥龍」。

- ・著書：「小さな会社で生まれた 心があたたまる12の奇跡」「生涯顧客が生まれる101のマジック」「儲かる会社経営2：8の新ルール」（明日香出版社）「覚悟～二代目社長が本気のスイッチを入れるとき～」 「人にやさしい会社がみんなを幸せにする」（同友館）など多数。
- ・主なコンサルティング研修指導歴
世界的テーマパークにおけるCSマネジメント指導。日本テキサス・インスツルメンツの風土改革研修、プルデンシャル生命保険の幹部研修、いすゞ自動車グループにおけるCSマネジメント研修、NECのCS研修出講、福岡県技術振興センター出講、横浜商工会議所ITセミナー出講、上越市起業家養成塾出講、日本洋紙同業組合出講、労働省時短合理化促進（旅館業）支援、など。
また、台湾や上海にも複数の顧問先を持ち、華僑企業のCS経営指導にも取り組んでいる。